

東京

「其の日」暮らし

|| ドイツ編 ||



ベビーカーのJAY

今年の冬は雪がほとんど降らず、1度だけ積もるほど降りましたが2日で溶けてしまい凍った池をお散歩
しました。去年の冬は初めての雪かきで張り切りすぎて生まれ
て初めて手のひらに「ママ」を作ってしまったほど。あんな
に痛いとは思いませんでした。そんなこともあり今年の雪か
き当番の日に雪が降らないことを願いつつ日々を過ごしてい
ますが3月まで油断は出来ないうつです。

ドイツのベビーカーはとても立派で、森の散歩にも支障を
来さないほどサスペンションが効いていて、180度リクラ
イニングが出来るという優れたもの。車輪も大きく枠もがっし
りしているので赤ちゃんにしたらきつととても乗り心地が良
いはず。ですがこれが非常に重く両手で持ち上げられないほ
ど。10kg以上の重さがあるのです。その上簡単に折りたたむ
ことが出来ません。

私はつい最近まで日本で購入したベビーカーをそのままドイツでも使っていました。エ
レベーターのないマンションでも軽いのでひよいひよいと持って2階の我が家へ持って上
がる事が出来るし、エスカレーターでも問題なく使えたので冬が来るまではとても重宝
していました。そして最初の冬のことです。雪にウキウキして出かけたのはよいのですが
午後になり雪がどんどん積もってきて足首が埋まるくらいまでになったのです。その時は
午後の早い時間なので人通りもなく私が道を造って歩かなくてはなりませんでした。そし
て日本から愛用のベビーカーは車輪が小さいために押しても
雪に埋もれて動かなくなってしまう、最後にはベビーカーを
引きずって歩かないと前に進めない。まるでベビーカーで雪
かきをしている様な状態というさんざんな目にあっていたの
です。そして2度目の冬。今年は小さい娘の為にドイツのベ
ビーカーを友達が貸してくれました。先日の雪が積もったと
きにこのベビーカーの本領が発揮されたのです。足首まで積
もった雪でもなんのその。車輪が大きいので埋まることなく
すいすいと進むのです。その違いにとても驚きました。車輪
の大きさがここまでの差を付けるなんて！さすが雪国で製
造・販売されている物だけあります。「どんな天気の時にもス



ステップボード付き180度リクライ
ニングも可能なドイツ製ベビーカー



凍った池をお散歩

ムーズに動かせることを第一に作られているんだなあ」と思いました。いままで家で保管するときに階段をズルズル引きずりながら、「赤ちゃんには快適かもしれないけど、でかくて重い!」と思っていましたが、無駄にでかくて重いだけでは無かったドイツのベビーカーでした。

PUKIPUKI・Z



日本製とドイツ製

掲載の記事・写真・イラスト等の全てのコンテンツ無断複写、転載を禁じます。

(株)ファッションビジネス・御堂筋新聞